

成果指標設定調書(事前要望)

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 2 年度

市町村名	越生町			
提案事業名	越生駅すてきな交流拠点整備事業			
事業期間	令和元 年度	～	令和2 年度	
事業の必要性、目的	町の玄関口である越生駅西口に隣接した場所に、交流の拠点となる施設「すてきな情報館(仮称)」を整備する。町では平成28年に全国初となる「ハイキングのまち」を宣言。ハイカー・観光客へのおもてなし拠点機能に加え、移住を希望する方が気軽に相談できる窓口、観光写真や陶芸作品を発表するギャラリーを整備することで、都市と地方の素敵な関係人口の増加を促進する。			
成果指標	(成果を検証する指標) おもてなし案内相談件数			
	(成果検証の具体的な方法) 越生駅を利用して町を訪問する観光客・ハイカー、移住・定住希望者等への案内・相談業務、ギャラリーの利用を行った件数とする。			
	(上記の指標を設定した理由) 本事業の目的は、交流・定住など越生町への関係人口の増加であるため。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (31年1月現在)	0人	目標値 (R4年3月時点)	2,000人
	(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標)(人)	2,000人	稼働率(目標)(%)	100%	
住民への公表方法及び特記事項	町ホームページにおいて目標値を住民に公表する。また、利用者の意向把握等を行い、今後の運営の改善策等の資料とする。			

【成果指標と構成事業の関連性】

令和2年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① すてきな情報館(仮称)整備事業	ハード 越生駅西口に本事業の中心となる「すてきな情報館(仮称)」の整備を行う。木造平屋建約167㎡で、埼玉県産材や越生の建具を使い、観光・移住案内室およびギャラリー・交流待合室を整備する。	52,750
② すてきな関係人口創生事業	ソフト すてきな情報館(仮称)のオープンセレモニーを開催する。また町の玄関口となる情報館の施設概要と利用案内などを掲載した情報館PRパンフレットを作成し、越生町の魅力を町内外に広く情報発信する。	550
③	ハード ソフト 間接補	
④	ハード ソフト 間接補	
⑤	ハード ソフト 間接補	
⑥	ハード ソフト 間接補	
合計		53,300

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	「ハイキングのまち」を宣言したこと、また、健康志向の高まりからハイカーなど増加の傾向にある。町の玄関口である越生駅に隣接した場所に、都市と地方の交流拠点を整備することで、関係人口の増加を図り町の活性化に繋げていく。
成果指標の達成見込み	越生駅西口すてきな情報館を整備することで、案内業務を行う専任のスタッフを配置することが可能となるため、町の魅力を効果的にPRすることが可能となる。